

令和3年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
保土ヶ谷	1	区庁舎の環境改善による来庁者及び職員の安全・安心の確保	密を解消する待合スペース及び執務スペースを確保するための将来を見据えたレイアウト変更	市民局	○
保土ヶ谷	2	新しい生活様式を踏まえた地域活動におけるICT活用支援	ICT活用を支援する研修会・相談会、アドバイザー派遣の実施及び区民利用施設へのICT環境整備	市民局	○
保土ヶ谷	3	補足的避難所の強化及び具体的な運営方法の策定	補足的避難所における地域防災拠点に準じた食料等の備蓄や通信手段の確保	総務局	—
保土ヶ谷	4	旧くぬぎ台小学校の活用検討に係る基本調査の実施	旧くぬぎ台小学校の後利用検討に必要な基本調査(地下埋設物調査)の実施	教育委員会事務局	—
保土ヶ谷	5	コミュニティハウス未整備地区への整備	新井中地区でのコミュニティハウス整備候補場所における整備可能性の調査	市民局	—
保土ヶ谷	6	ほどがや国際交流ラウンジの拡充と多文化共生の推進	国際交流ラウンジ拡充に関する調査検討	国際局	—
保土ヶ谷	7	協力員制度等の民生委員・児童委員の活動支援策の推進	民生委員・児童委員の活動支援策(協力員制度等)の推進	健康福祉局	○
保土ヶ谷	8	公立保育園の業務効率化及び、密接解消のための環境改善	1 勤務シフトの自動調整、登降園管理等のAI・ICTの活用 2 倉庫設置による作業スペース及び休憩場所等の確保	こども青少年局	○
保土ヶ谷	9	地域防災拠点への支援強化(職員動員計画の見直し等)	地域防災拠点への動員職員の区局による割り当てを見直し、直近在職員に固定化するよう、職員動員計画の策定に向けた課題等の整理や基本方針の見直しの提案	総務局	—
保土ヶ谷	10	星川駅周辺のバリアフリー等の推進	星川橋人道橋のバリアフリー化に向けた検討調整	道路局	○
保土ヶ谷	11	星川駅周辺のバスアクセス向上	連続立体事業に伴う駅南口交通広場や周辺道路整備をふまえた星川駅周辺バス路線の検討	道路局	○
保土ヶ谷	12	市民病院跡地を利用した地域住民など市民が集える場の整備	市民病院跡地へのレストハウスや地域住民など市民が集える場の整備	医療局 病院経営本部	—
保土ヶ谷	13	区民文化センターの整備	保土ヶ谷区内に区民文化センターを整備するための検討	文化観光局	—
保土ヶ谷	14	保土ヶ谷駅東口のまちづくり推進とバリアフリー化	1 保土ヶ谷県税事務所跡地の地域交流活性化にかかる事業者と連携した検討 2 東口駅前広場改修工事費	都市整備局 道路局	○
保土ヶ谷	15	神奈川東部方面線の整備に伴う西谷駅の駅舎改良を含めた駅周辺の基盤整備等の推進	バリアフリーに配慮した南口エレベーター設置に向けた鉄道事業者との調整および基盤整備や生活支援機能施設整備に向けた調査検討	都市整備局 道路局	○
保土ヶ谷	16	保土ヶ谷宿を未来につなげるまちづくり事業	東海道松並木の維持管理、松並木周辺及び保土ヶ谷駅西口商店街の電線地中化等、「旧東海道『保土ヶ谷宿』を未来へつなげるまち・みち再生計画」の早期実現	道路局	○
保土ヶ谷	17	今井川の河川改修と保土ヶ谷橋の架替えの一体的な事業推進	今井川の河川改修及び保土ヶ谷橋の架け替えの連携した実施、拡幅整備に伴い歴史資源の継承を行うため歴史性を考慮した沿道修景の実施	道路局	○
保土ヶ谷	18	権太坂境木地区バス路線新設に伴う舗装改修	新規路線の舗装改修を計画的に実施	道路局	○

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

<table border="1"> <tr> <td>所管局名</td> <td>教育委員会事務局</td> </tr> </table>		所管局名	教育委員会事務局	保土ヶ谷区		区政推進課			
		所管局名	教育委員会事務局						
		担当者名	足立、遊亀	TEL	334-6374				
共通区									
		継続年数		新規					
<table border="1"> <tr> <td>提案種別</td> <td></td> </tr> <tr> <td>予算関連</td> <td></td> </tr> </table>		提案種別		予算関連					
提案種別									
予算関連									
番号	項目								
4	旧くぬぎ台小学校の活用検討に係る基本調査の実施								
◇地域の課題、基礎データ等									
<p>用途廃止施設の活用検討については、「横浜市資産活用基本方針」の基本原則を具体化したガイドラインに基づき運用されています。令和2年12月に改定されたガイドラインでは、用途廃止施設の活用・処分を具体的に検討するにあたっては、当該土地や建物の基本的な情報を把握する必要があるため、所管局は施設の基本調査を実施することとされています。また、基本調査のうち地下埋設物調査については、地耐力の程度によって跡地における活用案検討に影響を及ぼすことから、基本調査実施時期に合わせて実施することとされています。</p> <p>保土ヶ谷区では、平成25年に廃校となった旧くぬぎ台小学校の後利用について、これまで地域の検討会と連携しながら検討を進めていますが、地下埋設物調査が未実施のため、速やかな調査実施が必要です。</p>									
◇地域ニーズ等の収集手段									
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()									
◇区民からの具体的な要望									
旧くぬぎ台小学校の後利用について、地域の検討会での検討内容を踏まえて活用するよう要望をいただいています。									
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。									
<ul style="list-style-type: none"> 川島地域のまちづくり検討会円卓会議と連携した検討 後利用についての各局との調整・検討 事業者への跡施設活用に関するヒアリング調査実施 									
◇提案内容・概算額等									
旧くぬぎ台小学校の後利用検討に必要な基本調査（地下埋設物調査）の実施。									
調査費 <input type="checkbox"/> 千円									
◇参考：区執行体制上の課題									
現行の体制で対応									
◇所管局									
所管局課		教育委員会事務局教育施設課							

◆局回答内容

教育委員会事務局		教育施設課	
担当者名	末吉・村越	TEL	671-3299

対応の有無	対応しない	
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	地下埋設物調査の具体的な方法について、現時点では、明確になっておらず、引き続き関係局との調整が必要です。	
	◇対応する場合の課題	

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	市民局
------	-----

保土ヶ谷区		区政推進課	
担当者名	足立、鈴木	TEL	334-6374
共通区			

継続年数	新規
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
5	コミュニティハウス未整備地区への整備

◇地域の課題、基礎データ等

コミュニティハウスについては、中学校区に1館を目安に整備することとなっています。保土ヶ谷区では新井中学校区、橘中学校区が未整備地区です。橘中学校区については、地区センターが2館整備されていますが、新井中学校には地区センターもないため、新井中学校区への優先的なコミュニティハウス整備が必要な状況です。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

新井中地区へのコミュニティハウス整備を望む声をいただいています。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

新井中地区内での整備場所の検討

◇提案内容・概算額等

新井中地区におけるコミュニティハウス整備に向けた検討を進めるための調査を実施する。

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	市民局地域施設課
------	----------

◆局回答内容

市民局		地域施設課	
担当者名	安見	TEL	671-2326

対応の有無	対応しない
対応する場合	◇対応の内容
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 新井中学校区におけるコミュニティハウスの新設整備の必要性は認識していますが、調査に必要な前提条件が未確定のため、現時点での対応は困難です。 ◇対応する場合の課題 調査に必要な整備候補地の選定や整備手法等前提条件が未調整のため、整理する必要があります。

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

		保土ケ谷区		こども家庭支援課	
担当人名		小杉		TEL 334-6348	
共通区					
継続年数		新規			
提案種別		予算関連			
番号	項目				
8	公立保育園の業務効率化及び、密接解消のための環境改善				
◇地域の課題、基礎データ等					
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、極力人と人が密接になることを避ける新しい生活様式が求められる中、保育園は保護者との連絡・連携、安心安全な保育の可視化・共有化を図り利用者のニーズに応える必要がある。</p> <p>【課題】</p> <p>①児童の登園や成長記録の管理、保護者との連絡、職員勤務シフト作成事務は、多くの時間を要し、園長、職員の大きな負担となっており、保育の質の確保の面で懸念がある。また、保育の担い手の減少も大きな課題である。</p> <p>②当区内の4園の現状として、作業スペース、職員の休憩場所、更衣室が狭隘し、常に密接状態となっているが、限られたスペース内で新たな空間を生み出す工夫には限界がある。園児及び職員の安全確保のため、新たな対策が急務である。</p> <p>【参考】</p> <p>①登園・成長記録の管理事務 2H/日 行事・指導計画作成 2H/月 シフト作成事務 6H/月</p> <p>②休憩室1人あたり4園平均 0.59㎡、事務室1人あたり4園平均 0.62㎡ ※「広さ/最大園児利用人数」で算出</p>					
◇地域ニーズ等の収集手段					
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()					
◇区民からの具体的な要望					
・新型コロナ感染拡大防止の面から、保護者より、密の状況を不安視する声がある。また、職員も同様に感じている。					
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。					
<p>・昨年度、敷地外スペースの賃貸借により、職員の休憩場所や物品の保管場所を確保できないか局と調整したが、ランニングコストが生じるため難しいとの見解だった。</p> <p>・書庫や休憩室の整理の実施、局の追加配付予算により、コンパクトなロッカーや机などへの更新を実施</p>					
◇提案内容・概算額等					
<p>【提案内容】</p> <p>①保育士の複雑な勤務シフトの自動調整、登降園管理、電子連絡帳の導入など、他都市や民間企業が先行実施しているAIやICTの活用事例を、保土ケ谷区公立園に導入することにより、業務負担軽減を図る。保育に専念し、子どもと向き合う時間を確保することで、心のゆとりによる保育の質の確保、将来的な人員不足への対応が期待できる。</p> <p>②敷地内に倉庫（建築確認物件）を設置し、園舎内の使用頻度の低い物品を移動することにより、作業スペース、休憩場所等を確保する。</p> <p>【概算額】①+②= 〇〇〇 円</p> <p>①シフト作成等システム利用料 〇〇〇 円/月×12か月×4園= 〇〇〇 円 登降園管理システム利用料（1クラス1台端末、Wi-Fi含む） 〇〇〇 円/月×12か月×4園= 〇〇〇 円</p> <p>②倉庫設置（建築確認物件） 〇〇〇 円×2園= 〇〇〇 円 トランクルームの借り上げ（2帖程度） 〇〇〇 円/年×1園= 〇〇〇 円 休憩室、事務スペース等の借り上げ（ワンルーム） 〇〇〇 円/月×12か月×1園= 〇〇〇 円</p>					
◇参考：区執行体制上の課題					
現行の体制で対応					
◇所管局					
所管局課	こども青少年局保育・教育運営課				

◆局回答内容

こども青少年局		保育・教育運営課	
担当人名	高林、稲村	TEL	671-2396

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容	<p>①市立保育所の災害時等における保護者との円滑な連絡手段の確保やシフト作成等の保育士の業務負担は課題だと認識しており、システムの導入を検討しています。次年度はモデル実施のための予算を計上します。</p> <p>②敷地内の倉庫設置については区配している予算で対応いただき、不足が生じる場合には別途、協議のうえ対応します。</p>
	◇課題に対する局の考え方	
対応しない場合	◇対応する場合の課題	

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	総務局	保土ヶ谷区		総務課	
		担当者名	三瓶・田中	TEL	334-6226
		共通区	2区（金沢区、神奈川区）		

継続年数	3年
------	----

提案種別	
制度関連	
番号	項目
9	地域防災拠点への支援強化(職員動員計画の見直し等)
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>現在の職員動員計画では、全員配備となるような震災時は、拠点動員者として局職員2人、区職員2人があらかじめ指定されています。しかし、局・区職員は人事異動などにより動員者の入れ替わりが多く、各拠点の特性、資機材・設備の把握が困難であり、平常時における運営委員会との関わりは年1回の拠点訓練時に限られ、地域と行政との顔の見える関係の構築が困難な状況です。</p> <p>また、例年4月から6月上旬までの間は定期人事異動の影響により暫定運用とされており、この間に大地震等が発生した場合は拠点動員職員に欠員が生じる可能性もあります。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()	
◇区民からの具体的な要望	
<p>地域防災拠点運営委員会などで拠点参与等の責任職との関わりはあるが、発災時に実際に拠点に動員する職員との関わりが年に1回しかなく、顔の見える関係が構築できていない。</p> <p>毎年変更される拠点動員職員が各拠点の特性や課題、設備等を把握しているのか不安に感じている。</p>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p>区の拠点動員者の指定については、人事異動や動員除外者等のやむをえない事情を除き、原則前年と同じ職員を指定することで、入れ替わりが最小限になるよう努めています。</p>	
◇提案内容・概算額等	
<p>現行の動員計画を見直し、拠点動員職員は直近在住職員4名以上として、原則固定化する。</p> <p>(例外：転居、責任職昇任、動員除外者指定、本部運営への著しい影響など)</p> <p>また、現行では拠点との関わりが年1回の地域防災拠点訓練への参加に限られているが、「横浜市地域の絆をはぐくみ、地域で支え合う社会の構築を促進する条例」や「横浜市災害時における自助及び共助の推進に関する条例」の趣旨等を踏まえ、拠点動員職員が地域活動等に積極的に参加できるよう、方針等を見直しを進めていただきたい。</p>	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	総務局緊急対策課

◆局回答内容

総務局		緊急対策課	
担当者名	田中・藤江	TEL	671-2064

対応の有無	対応しない
対応する場合	◇対応の内容
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	<p>職員の固定化は各所属での災害対応に課題が生じるため、困難と考えます。一方で各局が所属外動員者とした職員から人を選び、各地域防災拠点の直近動員者として登録できるようにしておりますので、その中での検討をお願いします。また、訓練方針は毎年度策定しており、今後も適宜見直し等検討していきます。</p>
	◇対応する場合の課題
	<p>各所属において発災時の災害対応を期待される職員も、地域防災拠点動員となり、各区局の災害対応に影響が生じます。また、動員に配慮が必要になった場合の対応等、運用面の整理が必要となります。</p>

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局	保土ケ谷区		区政推進課	
		担当者名	廣澤・山室	TEL	334-6374
		共通区			

継続年数	3年
------	----

提案種別	
予算関連	

番号	項目
10	星川駅周辺のバリアフリー等の推進

◇地域の課題、基礎データ等

相模鉄道本線（星川～天王町駅）連続立体交差事業は平成30年11月に鉄道の高架化が完了し、令和3年度にかけて、駅施設や駅前広場、都市計画道路などが順次整備される予定です。

星川駅周辺は区役所や郵便局、公会堂などの多くの区民が利用する行政サービス機能が集積し、駅及びその周辺においてバリアフリーに配慮したまちづくりや、駅と周辺住宅地等をつなぐバス等の公共交通の充実等が求められています。【中期4か年計画の中長期的な戦略及び政策21】 【都市計画マスタープラン保土ケ谷区プラン】

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他（ ）

◇区民からの具体的な要望

- ・案内サインの充実などを含めた、歩行者通路のバリアフリー化の実施
- ・星川駅と区役所をつなぐペDESTリアンデッキの整備
- ・星川橋人道橋のバリアフリー化、帷子川左岸の上流側の歩行者待機場所と、連続立体により設置される右岸側の歩道を結び、星川橋上流側へのバリアフリーの人道橋の設置

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

・令和2年度保土ケ谷区運営方針：目標達成に向けた施策 魅力あるまちづくり

・駅施設の階段、エレベーター、エスカレーターの配置計画の明確化のほか、星川駅と区役所を結ぶペDESTリアンデッキ計画については数年にわたり道路局に事業の実施及び予算化を働きかける調整を行ってきました。

・星川橋人道橋のバリアフリー化の必要性について、道路局へ説明し、平成28年度までに橋梁課、企画課と対策案を検討確認しました。しかしながら、いずれの対策も相鉄線連続立体事業の完成後の整備となるため、事業完了まで着手できない状況にありますが、道路局と共に平成30年3月に保土ケ谷区バリアフリー基本構想を作成し、星川橋人道橋については、隣接する星川橋を生活関連経路に位置付け、バリアフリー化された歩行空間の確保を2024年までの実施目標としました。

◇提案内容・概算額等

・高架化後の星川駅周辺整備にあたって、駅を中心とした北口・南口のバリアフリー化を踏まえた歩行者動線の検討

・星川駅舎改良と併せて、駅と行政施設を結ぶ動線計画（ペDESTリアンデッキなどによるアクセス性向上や上下移動のないバリアフリー化、にぎわいの向上等）の事業化に向けた検討

・星川橋人道橋付近について、連続立体事業に伴う周辺道路整備に併せたバリアフリー化

【提案内容】

・星川橋人道橋のバリアフリー化に向けた検討調整（道路局施設課）

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	道路局施設課
------	--------

◆局回答内容

道路局		施設課	
担当者名	松田	TEL	671-2731

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	区の「まちづくりガイドライン」との整合を図りながら、区と局が連携して各事業の検討を行います。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局	保土ヶ谷区		区政推進課	
		担当者名	廣澤	TEL	334-6374
		共通区			

継続年数	3年
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
11	星川駅周辺のバスアクセス向上

◇地域の課題、基礎データ等

相模鉄道本線（星川～天王町駅）連続立体交差事業は平成30年11月に鉄道の高架化が完了し、令和3年度にかけて、駅施設や駅前広場、都市計画道路などが順次整備される予定です。
 星川駅周辺は区役所や郵便局、公会堂などの多くの区民が利用する行政サービス機能が集積し、駅及びその周辺においてバリアフリーに配慮したまちづくりや、駅と周辺住宅地等をつなぐバス等の公共交通の充実等が求められています。
 【中期4か年計画の中長期的な戦略及び政策21】 【都市計画マスタープラン保土ヶ谷区プラン】

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他（ ）

◇区民からの具体的な要望

- ・区役所等主要施設へバス一本で行きたい。
- ・星川駅へ乗り入れるバス路線が限られている。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

- ・令和2年度保土ヶ谷区運営方針：目標達成に向けた施策 魅力あるまちづくり
- ・踏切解消や駅南口交通広場・周辺道路の整備をふまえたバス路線の検討委託を区局連携事業で行い、令和元年度にアンケート調査を実施し地域ニーズを把握しました。引き続き区局連携事業でバス路線の検討を進めます。

◇提案内容・概算額等

・連続立体事業に伴う駅南口交通広場や周辺道路整備をふまえた星川駅周辺のバス路線の検討

【提案内容】

- ・星川駅周辺バス路線に関する検討調査費 円（道路局企画課）

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	道路局企画課
------	--------

◆局回答内容

道路局		企画課	
担当者名	阪本、小川	TEL	671-3800

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和2年度は区及びバス事業者と連携して、バス路線再編に向けた検討を進めています。令和3年度も引き続き検討を進めます。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	医療局病院経営本部	保土ケ谷区		区政推進課		
		担当者名	足立	TEL	334-6374	
		共通区				
		継続年数	4年			

提案種別	
予算関連	
番号	項目
12	市民病院跡地を利用した地域住民など市民が集える場の整備
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>市民病院跡地は野球場を整備することを前提に公園となることが都市計画決定されていますが、現病院敷地から既存の三ツ沢公園内レストハウスまでは距離が遠く、野球場利用者の利便性について懸念されます。また、市民病院周辺の地域からは、地域で利用できる会議室や子育て拠点となる場所、青少年等の居場所など、幅広く市民が集える場を求める強い要望があります。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()	
◇区民からの具体的な要望	
<p>市民病院移転後の跡地に、幅広く市民が集える場を整備して欲しい。 周辺地域からも、会議室や集会所といった地域で活用できる拠点のような施設の設置を求める声があがっています。</p>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p>市民病院跡地の整備状況について情報把握に努め、市民に周知しています。</p>	
◇提案内容・概算額等	
<p>三ツ沢公園の利用者の利便性を向上させるとともに、周辺住民が地域活動でも活用できるよう、レストハウスや幅広く市民が集える施設の整備に向けた検討。</p>	
◇参考：区執行体制上の課題	
<p>現行の体制で対応</p>	
◇所管局	
所管局課	医療局病院経営本部病院経営課

◆局回答内容

医療局病院経営本部		病院経営課	
担当者名	尾熊	TEL	671-4825

対応の有無	対応しない
対応する場合	◇対応の内容
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

旧市民病院は新病院へ移転後に解体工事に着手し、跡地に三ツ沢公園の代替地として新野球場を整備する計画です。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、新型コロナウイルス感染症に罹患した方のうち軽症者・無症状者を受け入れる宿泊療養施設として旧市民病院を使用しているため、事業に遅れが生じています。

旧市民病院の宿泊療養施設としての利用が終了するまでは解体工事に着手することができず、事業スケジュールを見直す必要があります。また、提案内容については事業再開後に、引き続き実現可能性も含めた検討を行う必要があります。

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	文化観光局	保土ヶ谷区		区政推進課	
		担当者名	足立、鈴木	TEL	334-6374
		共通区			
		継続年数		4年	

提案種別	
予算関連	
番号	項目
13	区民文化センターの整備
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>保土ヶ谷区では、区民企画型のコンサートやブルガリア交流ピアノコンサートが開催されるなど、文化活動が活発ですが、区内で文化振興を継続して行っていくために、既存の施設では十分でないのが現状です。区民から区民文化センターの整備を検討してほしいといった声が寄せられているほか、保土ヶ谷区の芸術文化向上の一環として、オーケストラ及び合唱と一緒に発表できる広さの舞台や演劇に対応できる大きさの舞台が欲しいという要望の声も挙がっています。</p> <p>区民の文化芸術活動の支援は、文化芸術創造都市を目指す横浜の魅力・活力の創出のため、非常に重要なものです。市内全域で様々な芸術活動を積極的に支援していくため、保土ヶ谷区内においても、区民文化センターの整備が求められています。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()	
◇区民からの具体的な要望	
<p>保土ヶ谷区内で活動できる施設が十分になく、区内に区民文化センターの整備を検討してほしいといった声が挙がっています。</p> <p>既存の岩間市民プラザや公会堂では、オーケストラ団体の活動や演劇には十分な舞台スペースがないが、これらに対応できる広さの舞台が欲しいという要望が出ています。</p>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
区民文化センター整備場所の検討	
◇提案内容・概算額等	
区民文化センター未整備区については、区内にある文化施設や公会堂等他の公共施設の機能を踏まえ、区の特性に合わせた必要な機能を整備することとされていることから、保土ヶ谷区内に区民文化センターを整備するための検討を実施。	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	文化観光局文化振興課

◆局回答内容

文化観光局		文化振興課	
担当者名	河野、南雲	TEL	617-3714

対応の有無	対応しない
対応する場合	◇対応の内容
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	区民文化センター未整備区については、再開発等のまちづくりの機会にあわせて、区内にある文化施設や公会堂等他の公共施設の機能を踏まえ、区の特性に合わせた必要な機能を整備することとしています。
	◇対応する場合の課題
	まちづくりの機会にあわせて整備検討や区民文化センターの利用ニーズ把握など、関係局等との調整が引き続き必要です。

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

<table border="1"> <tr> <td>所管局名</td> <td>都市整備局、道路局</td> </tr> </table>		所管局名	都市整備局、道路局	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">保土ヶ谷区</td> <td colspan="2">区政推進課</td> </tr> <tr> <td>担当者名</td> <td>廣澤、山室</td> <td>TEL</td> <td>334-6374</td> </tr> <tr> <td>共通区</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>		保土ヶ谷区		区政推進課		担当者名	廣澤、山室	TEL	334-6374	共通区			
		所管局名	都市整備局、道路局														
保土ヶ谷区		区政推進課															
担当者名	廣澤、山室	TEL	334-6374														
共通区																	
		<table border="1"> <tr> <td>継続年数</td> <td>6年</td> </tr> </table>		継続年数	6年												
継続年数	6年																
<table border="1"> <tr> <td>提案種別</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>予算関連</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>				提案種別				予算関連									
提案種別																	
予算関連																	
<table border="1"> <tr> <th>番号</th> <th colspan="3">項目</th> </tr> <tr> <td>14</td> <td colspan="3">保土ヶ谷駅東口のまちづくり推進とバリアフリー化</td> </tr> </table>				番号	項目			14	保土ヶ谷駅東口のまちづくり推進とバリアフリー化								
番号	項目																
14	保土ヶ谷駅東口のまちづくり推進とバリアフリー化																
<p>◇地域の課題、基礎データ等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保土ヶ谷駅は、区内で最も乗降客数が多い「保土ヶ谷区の玄関口」であるが、国道1号によって分断されていることや、保土ヶ谷県税事務所跡地が活用されていないなど、駅前空間の連続性が低く、周辺のぎわいが不足している。 ・保土ヶ谷駅は高架駅舎のため、改札口から駅前広場まで上下の移動が必要だが、常時利用できるエレベーターが設置されていないなど、東口駅前広場のバリアフリー化が図られていない。 <p>【令和元年度の実施内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 保土ヶ谷県税事務所跡地の利活用検討 保土ヶ谷県税事務所跡地の活用に向けた事業者公募手続きと活用事業者の決定（都市整備局企画課、健康福祉局地域支援課） ② 保土ヶ谷区バリアフリー基本構想に基づくバリアフリー化の推進 保土ヶ谷・天王町・星川駅周辺のバリアフリー基本構想策定に基づく道路等特定事業の策定及び整備推進（道路局施設課・保土ヶ谷区保土ヶ谷土木事務所） ③ 保土ヶ谷駅東口駅前広場改良検討 東口駅前広場の緑地や防火水槽用地を含めた改良の検討、バリアフリー計画の検討（道路局施設課・保土ヶ谷土木事務所） 																	
<p>◇地域ニーズ等の収集手段</p> <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等</td> <td><input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等</td> <td><input type="checkbox"/> 3 地区担当制</td> <td><input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5 区民アンケート</td> <td><input type="checkbox"/> 6 区民要望</td> <td><input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8 その他（</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>				<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等	<input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等	<input type="checkbox"/> 3 地区担当制	<input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等	<input type="checkbox"/> 5 区民アンケート	<input type="checkbox"/> 6 区民要望	<input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望		<input type="checkbox"/> 8 その他（					
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等	<input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等	<input type="checkbox"/> 3 地区担当制	<input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等														
<input type="checkbox"/> 5 区民アンケート	<input type="checkbox"/> 6 区民要望	<input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望															
<input type="checkbox"/> 8 その他（																	
<p>◇区民からの具体的な要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保土ヶ谷県税事務所跡地の利活用 ・地域ケアプラザ（未整備地区）の整備 ・保土ヶ谷駅東口駅前広場のバリアフリー化 																	
<p>◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保土ヶ谷県税事務所跡地の利活用検討 ・保土ヶ谷区バリアフリー基本構想の策定 ・保土ヶ谷駅東口駅前広場改良検討（東口駅前広場の緑地や防火水槽用地を含めた改良の検討、バリアフリー計画の検討） 																	
<p>◇提案内容・概算額等</p> <p>令和元年度の実施内容を踏まえ、「保土ヶ谷区の玄関口として、誰もが訪れやすく、活気あるまち」を目指して、次の対応を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 保土ヶ谷駅東口まちづくりの推進 保土ヶ谷駅東口駅前の利便性向上や活性化が図れるよう、保土ヶ谷区バリアフリー基本構想を踏まえた将来的なバリアフリー対策や回遊性向上、保土ヶ谷県税事務所跡地の活用を踏まえたまちづくり検討の継続実施 ② 保土ヶ谷県税事務所跡地の有効利用 公募事業者による建物解体、整備施設への地域ケアプラザなどの施設導入の計画検討および地域交流スペースを軸とした地元商店街や地域活動団体と連携した地域活性化の検討 ③ 保土ヶ谷区バリアフリー基本構想を踏まえた保土ヶ谷駅東口駅前広場のバリアフリー化 安全・快適に利用できるよう、駅前広場の改良に向けた工事 <p>【提案内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保土ヶ谷県税事務所跡地の地域交流活性化にかかる事業者と連携した検討 ・保土ヶ谷駅東口駅前広場改修工事費 																	
<p>◇参考：区執行体制上の課題</p> <p>現行の体制で対応</p>																	
<p>◇所管局</p> <table border="1"> <tr> <td>所管局課</td> <td>都市整備局地域まちづくり課 道路局施設課</td> </tr> </table>				所管局課	都市整備局地域まちづくり課 道路局施設課												
所管局課	都市整備局地域まちづくり課 道路局施設課																

◆局回答内容

都市整備局		地域まちづくり課	
担当者名	市川・野田	TEL	671-2667

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容	
	地域交流スペースを軸とした地域活性化を検討するため、地域活動団体の意向を確認しながら、関係区局及び事業者と連携し、まちづくりを推進します。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	

道路局		施設課	
担当者名	松田	TEL	671-2731

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容	
	令和2年度予算（200,000千円）で整備を進めます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局	保土ケ谷区		区政推進課	
		担当者名	廣澤、小林	TEL	334-6227
		共通区			
		継続年数	7年以上		
提案種別		予算関連			
番号	項目				
16	保土ケ谷宿を未来につなげるみちづくり事業				
◇地域の課題、基礎データ等					
<p>旧東海道はテレビ番組等に取り上げられる機会が多く、健康志向等の高まりから個人だけでなく団体やツアー等による歩行者も増加しています。旧東海道保土ケ谷宿の歴史を貴重な資源ととらえ、にぎわいづくりにつなげるための施策を進める必要があります。</p> <p>また、ウォーキングをするのにあたり、旧東海道へのアクセス動線がわかりにくいこと、連続性が保たれていないこと、歩道がないなど安全性が保たれていない場所があること、周辺に情報の入手や休憩する場所が少ないなどの課題があります。</p>					
◇地域ニーズ等の収集手段					
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()					
◇区民からの具体的な要望					
<ul style="list-style-type: none"> ・「旧東海道『保土ケ谷宿』を未来へつなげるまち・みち再生計画」の早期実現 ・歩行者のための「道の駅」的な施設の早期整備 					
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。					
<p>平成26年度に道路局・都市整備局と連携して「旧東海道『保土ケ谷宿』を未来へつなげるまち・みち再生基本構想」を、27年度に「再生計画」を策定しました。</p> <p>平成29年10月から、保土ケ谷町自治会館をお休み処として日曜日のみ開館し、休憩やトイレを提供しています。</p>					
◇提案内容・概算額等					
<p>「旧東海道『保土ケ谷宿』を未来へつなげるまち・みち再生計画」の整備着手</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天王駅周辺：高架下から駅前空間、公園までの一体的な空間づくり ・保土ケ谷駅西口商店街：安全な交通空間づくり、電線地中化の検討 ・保土ケ谷小学校跡地：交流を広げる拠点機能づくり ・辻等：舗装やサイン等により、歴史的経緯を連想させる空間づくり ・国道1号等：歩行者への安全に配慮した景観づくり、電線地中化の検討 					
◇参考：区執行体制上の課題					
現行の体制で対応					
◇所管局					
所管局課	道路局企画課、建設課				

◆局回答内容

道路局		企画課、建設課	
担当者名	企画課：周治、 詫間、原 建設課：中嶋	TEL	企画 671-2777 建設 671-3526

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容	
	<p>「東海道の歴史的資源を活かしたみちづくりの整備計画（案）」（H26.3策定）を踏まえ、保土ケ谷橋工区の事業を進めていきます。（建設課）</p> <p>旧東海道保土ケ谷宿周辺のまちづくり・みちづくりについて、再生計画に基づく施設整備を実現するために、重点地区について、区と連携し、事業を進めていきます。（企画課）</p>	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局
------	-----

保土ヶ谷区		土木事務所	
担当者名	山室	TEL	331-4445
共通区			

継続年数	3年
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
18	権太坂境木地区バス路線新設に伴う舗装改修

◇地域の課題、基礎データ等

保土ヶ谷区権太坂境木地区においては、平成29年度10月よりバスの実証運行を経て、平成30年10月より本格的な運営を行っている。バスの運行ルートの大半は住宅街で、現在の道路は路線バスの走行を想定した舗装ではなく、舗装の損傷対策と修繕計画が必要となる。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他（陳情等）

◇区民からの具体的な要望

地域交通手段の充実。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

社会基盤の安全安心の確保。実証実験前に、舗装の状態を点検・記録した。

◇提案内容・概算額等

・舗装のアップグレード（ 円）
 ・地域交通サポート事業費などからの修繕費用の補填

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	道路局企画課
------	--------

◆局回答内容

道路局		企画課	
担当者名	佐藤、郷原	TEL	671-3800

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	舗装の状況を見ながら、地域交通サポート事業で対応します。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題